

**「平塚市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価（暫定版）」の御意見に対する回答**

平成30年2月19日（月）送付、子ども・子育て支援事業計画の点検・評価（暫定版）に対して御意見をいただきありがとうございました。いただいた御意見に対して、以下のとおり担当課から回答がありました。

**（施策番号・事業名） 1（3）9 芸術文化子ども体験事業****【御意見】**

非常に良い事業だと思います。全体事業では「生け花」「お茶」「奇術」とあります。もう少しメニューを広げたいかがでしょうか。例えば、手軽なことで「折り紙、ユニット折り紙」や「囲碁のさわり」など。囲碁は一日で学べるものではないので子供囲碁教室への参加のきっかけ作りにしてみてもと思います。そのほか12月開催であれば「縄を使ったコマ廻し」、場所があれば「羽根つき」など。参加人数がもっと増えると良いかと思いい見を出しました。

**【回答】**

芸術文化子ども体験事業は、実施にあたり講師を社会教育団体である平塚市文化連盟に依頼しています。御意見いただきました「折り紙」や「囲碁」の教室は、平塚市文化連盟に実施団体がいないため難しいのが現状です。しかし、謡曲や書道など未実施の教室もございますので、メニューの拡大に向け、御意見は今後の参考にさせていただきます。

（担当課：社会教育課）

**（施策番号・事業名） 1（4）1 育児講座****【御意見】**

事業自体は大変良いと思います。毎年、「各種育児講座を実施した。」となっています。講師は外部の方でしょうか？保育課の職員でしょうか？外部講師なら、講師名や講座のタイトルやテーマを記入していただけると良いと思います。保育課の職員であってもタイトルやテーマの記入があると良いと思います。

**【回答】**

保育士、栄養士、保健師、ボランティア等を講師とし、「親子ふれあい遊び」「簡単クッキング」「歯科巡回教室」「読み聞かせ」「ベビーマッサージ」等の講座を開催しました。御指摘いただきましたとおり、今後は講座のテーマ等についても記入いたします。

（担当課：保育課）

**(施策番号・事業名) 2 (2) 6 ブックスタート事業**

**【御意見】**

素晴らしい事業であると思います。対象が「0歳から、全ての乳児とその保護者」となっています。28年度と29年度と同じ本を配布されています。どれも捨てがたい素晴らしい本ですが、第2子以降の子供に対しては昨年までの本と重ならないように受け取る本を1冊でも選べるようにしても良いのではないのでしょうか？10年以上昔の話になりますが、平塚市が各小学校で「ふるさとひらつかカルタ」というもの児童一人一人に配布したことがあり、子どもの数だけ同じカルタを渡されて1セット残してすぐ捨てたという話を聞いたことがあり意見を出しました。

**【回答】**

貴重なご意見ありがとうございます。28年度と29年度で同じ配付絵本ですが、3冊のうち1冊を選んでもらい絵本をお渡ししています。3冊ともすでに持っている方には、予備絵本を2冊用意し追加で選んでもらえるようにしています。また、30年度からは過去の配付絵本3冊も選択肢に加えます。

なお、3年に1回程度配付絵本の見直しと選定をしており、次回は30年度に実施する予定です。すべてのブックスタート対象者に満足してもらえるように、今後も見直しをしてまいります。

(担当課：中央図書館)

**(施策番号・事業名) 5 (2) ①3 学校保健の充実**

**【御意見】**

例えば、「心電図検査（5月実施）」などがありますがこれを受ける対象者が小中学校の対象学年の児童生徒全員なのか特定の子どもなののでしょうか？記載があると分かりやすいです。同じく、「結核健康診断・・・胸部レントゲン撮影（7月）」とありますが、特定の子どもだけなののでしょうか？記載があると分かりやすいです。

**【回答】**

「心電図検査」は、小学校、中学校の各第1学年を対象に実施します。また、結核健康診断の「胸部レントゲン直接撮影」は、全児童生徒へ実施する問診票による調査と学校医による診察の結果、検査が必要と判断された児童生徒を対象に実施します。

御指摘いただきましたとおり、今後は対象者についても記入いたします。

(担当課：教育総務課)

以 上